

第463回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 令和6年5月23日（木） 10:00～11:50

出席者 <委員長>坂井修一 <副委員長>荻部直、小澤岳昌
<委員>増井良啓、太田順、(代) 齋藤希史、内田浩二、石原俊時、岡本拓司、
(代) 阿曾沼明裕、大和田智彦、増田弘毅、山崎俊彦、北田暁大、平賀岳彦、小寺敦、
石原章史、岡部洋二、末柄豊、田越秀行、長谷川幸雄、井上広滋、牧原出
<オブザーバー>石田淳、大向一輝、大山努、東尚弘、阿部知行、(代) 一色大悟
欠席者 康永秀生、合山進、柴田龍弘、小林武彦、本田利器、佐川英治、千葉滋、稲見昌彦

<配付資料>

- 1-1. 第462回商議会議事要旨
- 1-2. 臨時図書行政商議会議事要旨
2. 令和6年度図書行政商議会副委員長名簿（案）
- 3-1. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備の概要
- 3-2. 全学共通経費（第4期）の財源が不足する場合の対応について
- 3-3. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第5期）の対象資料に係る調査の実施報告
- 3-4. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討WGの検討事項（案）
- 3-5. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討ワーキンググループ委員名簿（案）
4. オープンアクセス加速化事業への申請について
5. 総合図書館自動書庫初期入庫の進捗状況について
6. Springer Nature 社との電子書籍に関する意見交換セッションについて
7. 2023年度第5回（第128回）大学院総合文化研究科図書委員会及び2023年度第3回（第60回）駒場図書館運営委員会
8. 令和5年度第2回柏図書館運営委員会議事次第
9. アースターネ・ゴドゥス・ラザヴィー図書館・博物館・文書館機構との協力覚書
10. 令和6年度図書行政商議会開催日程

<別添資料>

- 3-1. 別添1. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第5期）の枠組みについて
- 3-1. 別添2. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第5期）の対象資料に係る調査の方向性
- 3-2. 別添1. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第4期）において各年の財源が不足する場合の対応について
- 3-2. 別添2. 契約対象の見直し（削減）の適用について
- 3-5. 別添 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討ワーキンググループの設置について

<開 会>

- ・坂井委員長の主宰のもとに開会した。

<議 事>

1. 前回議事要旨の確定

前回（第 462 回、臨時回）の議事要旨（資料 1－1～2）を確定し、ホームページに公開した旨の報告があった。

2. 協議事項

（1）図書行政商議会副委員長の選出について

大山事務部長より、資料 1 に基づき、図書行政商議会副委員長（商議会規則 3 条 2 項 2 号）の選出について、小澤岳昌委員の推薦があり、承認された。

（2）全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備に関する検討について

各議事に先立ち、平田情報管理課長より、資料 3－1 および別添資料に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備の概要について説明があった。

続いて、坂井委員長より補足説明があり、委員と種々意見交換がなされた。

1) 全学共通経費（第 4 期）の財源が不足する場合の対応について

平田情報管理課長より、資料 3－2 および別添資料に基づき、全学共通経費（第 4 期）の財源が不足する場合の対応について説明があった。

続いて、坂井委員長より、全学的に財源が厳しい状況であるが、補填を予定どおり受けられるように附属図書館長が本部と交渉することの提案があり、承認された。

2) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第 5 期）の対象資料に係る調査の実施報告

平田情報管理課長より、資料 3－3 に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第 5 期）の対象資料に係る調査の実施報告があった。

第 4 期と同様に必要な資料全てを収集するにはかなりの予算が必要になる見込みであること、また、調査時に整備対策の区切りは図書行政商議会で協議するものとしていることの説明があった。

続いて、坂井委員長より、必要な資料を全て収集するにはかなりの予算が必要となるため、適切な費用負担のあり方等について商議会および WG で議論を進める旨の説明があった。

3) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討 WG の検討事項について

平田情報管理課長より、資料 3－4 に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討 WG の検討事項案について説明があった。

続いて、坂井委員長より、次の方向性が示唆され、承認された。

- ・転換契約は全学共通経費に組み込むことを希望する。
- ・本部だけの負担が増す構造は改善する必要がある。

4) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討 WG 委員について

平田情報管理課長より、資料 3－5 および別添資料に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討 WG 委員案について説明があり、承認された。

3. 報告事項

(1) オープンアクセス加速化事業への申請について

佐藤総務課長より、資料4に基づき、オープンアクセス加速化事業の概要および申請について説明があった。

続いて、坂井委員長より補足説明があり、今後の維持費等について委員と意見交換がなされた。

(2) 総合図書館自動書庫の初期入庫進捗状況について

平田情報管理課長より、資料5に基づき、総合図書館自動書庫の初期入庫進捗状況について説明があった。

(3) Springer Nature 社との電子書籍に関する意見交換セッションについて

平田情報管理課長より、資料6に基づき、Springer Nature 社との電子書籍に関する意見交換セッションについて説明があり、広く参加者の募集があった。

続いて、坂井委員長より補足説明があり、委員と種々意見交換がなされ、開催方法について対面とオンラインのハイブリッド開催を検討することとした。

(4) 2023 年度第3回（第60回）駒場図書館運営委員会報告

石田駒場図書館長より、資料7に基づき、2023 年度第3回（第60回）駒場図書館運営委員会の報告があった。

(5) 令和5年度第2回東京大学柏図書館運営委員会報告

綾部柏地区図書課長より、資料8に基づき、令和5年度第2回東京大学柏図書館運営委員会の報告があった。

(6) アースターネ・ゴドゥス・ラザヴィー図書館・博物館・文書館機構との協力覚書調印について

中村情報サービス課長より、資料9に基づき、アジア研究図書館とアースターネ・ゴドゥス・ラザヴィー図書館・博物館・文書館機構との協力覚書調印について報告があった。

(その他)

佐藤総務課長より、口頭で、附属図書館所属 1,000 万冊到達を記念する広報事業の実施報告と特設ウェブサイトに掲載するコラム「(仮) 東大で出会った私の 1/1,000 万冊」の寄稿協力の依頼があった。

4. その他

(1) 令和6年度図書行政商議会開催日程について

年度初めであるため、坂井委員長より、資料10に基づき、令和6年度図書行政商議会開催日程について報告があった。臨時商議会開催の可能性も示された。

(その他)

岡本委員より、部局教授会で廃棄処分となった書籍や雑誌等について、一種のコレクションとして、入手の経緯等も含めて重要である可能性の判断と、そのような資料を保管できる仕組みの必要性について提案があった。

<閉 会>

以 上